

中央地区

地域を語る会

地域を語る会 報告紙

北野地区

地域を語る会

開かれた議会を目指し

平成26年10月21・23・24・25・27日、平成27年1月13日開催

北斗地区

北成地区

鷹栖地区

平成27年2月5日 鷹栖町議会活性化委員会

第7回 地域を語る会 開催



鷹栖町議会では平成26年10月21日から平成27年1月13日にかけて、町内5地区ほかで「地域を語る会」を開催しました。会には延べ78名の皆さまに参加していただき、議会や行政に対して、貴重な意見やまちづくりに対する質問・提言を多数いただきました。議会に対するご意見は会場でお答えをしましたが、行政に対する質問等は議会に取りまとめ、行政に提出し回答を得ました。本紙では、議会に関するものと、行政に関するものに分類し、皆さまにお知らせいたします。

議会定数のこと

12月の第3回定例会で、議員定数等に関する陳情書は不採択となり、定数は削減しないと決定しました。語ろう会の中で皆さまからたくさんご意見をいただきましたので紹介します。

- 定数の前に、農業者の後継者問題や配偶者問題などに真剣に取り組めば議員は足りなくなるのでは。
- 周辺の町を見ると定数が少ないところもあるが、議員一人当たりの町民の人数を比べると少ない町の2倍。これを見ると少なくするとは思えないのではと一生懸命やってももうよう願っていた。
- 稼業と両立させている中で、町のことを考えて議員になっていくのは難しい。人数は多いとは思わない。鷹栖が良くなるなら人数は削減しなくてもいいし、報酬ももっと上げてほしいと思う。
- 議員が減ると町民の意見が議会に届かなくなるので、現状維持が望ましい。
- 定数減になって選挙になるのか。無選挙は避けたい方がいいが、人数は現状維持がよいと思う。
- 他町と比べても多くないので、議員定数は現状維持でよい。
- 財政がやっていければ現状維持でよい。
- 選挙の有無が定数を減ずる理由にはならない。
- 合併の話もなくなったし、減らせばいいというものではない。
- 少なくともすればするほどハードルが高くなってしまふことを配慮していただいて、十分な議論をしてほしい。
- 何か目的をもって出ていると思う。ただ出るだけなら、1、2名減らしてもよいのでは。
- もし減らしたら、残った議員で仕事をやっていけるのか。地域の声を拾えるのか。
- 議会推薦で議員でなくとも出られる委員会もある。陳情書では、投票という意思表示

示ができず、自分の意見が反映できないのでダメだということだった。仮に定数を減らしても選挙になるかはわかりません。

●選挙にならないから減らすのか、具体的なことがあるのか。

―人口も変わっておらず、ただ選挙がないということだと思います。

●立候補者が出ない原因を調べたことは。

―議員活動が理解されていない、報酬が低すぎるため若い人たちが自分の仕事をしながら議員活動できないなど。

報酬などについても議論しています。

●語ろう会場で議員定数について意見を出すのは無理。テーマに設定したことが残念。

―多くの方の意見を聞きたいということ。テーマとさせていただきました。

●議員の考えは半々くらい。



定数削減になった場合、今、出ている議員さんが立候補するのに支障があるか。

―定数減を理由に辞める人はいないと思うし、選挙になっても立候補すると思います。

議会のこと

●子どもや若者が意見を言える場を作してほしい。

―子ども議会は検討しています。

語ろう会では小グループやいろいろな団体とも懇談するので、声をかけてください。

●語ろう会をもっと柔らかい雰囲気です。

日中に女性や若者だけを集めては。

―今後はもっとやわらかい雰囲気を考えていきたい。女性や若者の団体にも声をかけていきます。

●議会を年に1度でよいので日曜にするのは難しいのか。

―行政側との調整が必要。日曜に議会を開いている町もあるので、検討課題としていきます。

●議会のDVDをネット配信してはどうか。

―議会のものを町のホームページに載せてもらうことはできないのか。

議会改革は進んでいるほうだというが、もっとわかりやすく伝えてほしい。

―ホームページでの本会議の映像配信やDVDの貸し出しなども今後検討し、色々な形でお伝えしていきます。

●鷹栖地区住民センターの基本構想は、町民主体の検



討委員会をつくることなので、議会としては、町の負担を少なくして、良いものを建てるためのバックアップを。

―町長サイドで話し合われると思いますが、将来を見据えて議論していきたいと思っています。

●北野の水害現場に行った議員はいるのか。

―議会としては行っていますが、個々で現状を確認しています。

●町民の意見は、どこに話をすればよいのか。

―遠慮なく事務局を通して相談してほしい。議員の意識改革にも努めていきます。

●長野県の川上村へ視察に行つてほしい。

―今後検討します。

行政のこと

水害はなぜ起こったか

●8月に北野で起きた水害についてはどの程度まで話が進んでいるのか。

水害がなぜ起こったのか、はつきりさせてほしい。

―町長名で旭川開発建設部長に地元の疑問事項について質問書を送付し、操作基準により樋門操作を行ったとの公式見解が回答されたので、11月13日、地元へ回答の報告を行いました。

―今後の洪水対策について開発建設部、町の対策案を地元の説明・協議する予定

です。(総務企画課)

●樋門を閉めたから水害が起こった。開けたときより閉めたときの方が水位が高い、おかしいのではないか。

―実際の内水・外水位については、証明できるデータがないため、実態に対する実証が難しく町としても判断できませんでした。(総務企画課)



●動力ポンプの配電盤に紐付きの非常灯をつけられないか。

―今後の対策の中で災害時等の照明確保の点も考慮し検討します。(総務企画課)

空き家バンクの進捗状況は

●空き家バンクのアンケートの結果はどうだったのか。

―空き家(納屋等を含む)74件のうち、所有者が判明した54件にアンケートを送付しました。

31件の回答のうち、居住可能と考えられる20件について、空き家バンクへの登録依頼文書を送付しました。(総務企画課)

※11月末現在、登録物件のうち1件が成立しました。

鷹栖地区住民センターの改修は

●エレベーターをつけるならエスカレーターにしてはどうか。

―設置面積が大きくなるため、困難です。

エレベーターを設置することを検討します。(教育課)

●役場にエスカレーターをつけられないか。

―現在の役場にエスカレー

よいのか。

―社会福祉協議会が宅配サービスと安否確認を組み合わせた有償ボランティアの自宅訪問による「買い物支援事業」を実施しています。

●現物を見て買い物できるのがベストだが、コンビニなどの行商は。

―住民のニーズをより詳しく調査し、関係団体と検討を進めていきます。(健康福祉課)



●除雪、交通、買い物など、高齢者や買い物弱者に対する策を考えるべき。

―「お互い様づくり行動計画」を実践し、社会福祉協議会の「地域福祉実践計画」



とも連携を図り、安心して暮らすことができるまちづくりの実現に向け、検討を進めていきます。(健康福祉課)

●民間の宅配サービスのよくなれば共働きの利用も見込まれるので、高齢者だけでなくほかの利用者も視野に入れては。

―産業振興課としては、地域消費活性化の観点で検討します。(産業振興課)

●プレミアム商品券を買ったが、使える店があまりない。

―事業を検証し、次年度以降も消費活性化に取り組みでいきたいと考えています。(産業振興課)

地域活性化を目指して

●既存の建物を利用して物産を売れるようにしたら交流人口が増えるのでは。写真館を特別展示室にして資料館とコラボしてみても。

―北成地区のみなさんと、今後どのように活用していくか話し合いを行っています。(教育課)

●北野のサロンの運営費は運営委員の持ち出しにならないようバックアップしてほしい。

―今後の運営についても行政として協力・バックアップしたいと考えています。(健康福祉課)

鷹栖町「オオカミの桃」はどうなる

●月刊誌の新聞広告で、「オ



ターの設置は構造上困難です。(総務企画課)

●中学校の部活で月曜日に住民センターを利用したいが、休館。どうにかならないか。

―今後検討します。(教育課)

買い物は、どうすれば…？

●車に乗るのも大変なのに、「くらしの店たかす」がなくなり、買い物はどうすれば

オカミの桃のラベルから鷹栖町が消える」とあったが、どういふことか。

ラベルの話や町外作付の話は生産者には浸透していない。

―原料トマトの町内生産者が減る中で、全体の生産量増加による買い入れ単価を上げること重要と考え、両JAの町外生産者からの買い入れを認めました。

これにより、消費者の生産地誤認を避けるためにとられた措置で、「オオカミの桃」というブランドを守るためには最良と判断したものです。

現在、公社取締役会で「鷹栖町」の町名を、裏ラベルも含め、できる限りPRする方法を検討していますので、ご理解をお願いします。(産業振興課)

●「オオカミの桃」のトマトを作るのに土づくりが必要だ。

―野菜生産振興対策事業で、土づくり支援(堆肥助成・土壌分析費用助成)を行っていますので、利用してく

ださい。(産業振興課)

農業振興対策は

●素晴らしいトマトを作っている生産者がいる。まちおこしに生かしてほしい。天候に勝てる農業を。
―新しい技術での栽培方法も研究していますし、栽培技術をデータ化し、技術継承に向けた取り組みを行っている「見える化研究グループ」の活動を支援しています。(産業振興課)



トマト栽培のIT化(トロボ箱栽培)

●鷹栖の水田の地力がない。助けてほしい。

―土壌・食味分析センターでの土壌診断も利用してください。(産業振興課)

●新規就農者が町内会に入った。地域も頑張るが、行政の支援で農業者を育ててもらいたい。

―新規就農者確保対策事業や国の「農の雇用事業」を活用し、新規就農者・農業後継者の確保に努めていきます。(産業振興課)

●前回の報告紙では「リタイアした人等が農業をできるソフト事業」という問いに「現在の体験農園を継続していきます」ということだったが、交流人口の拡大という面からも体験農園だけでは足りないのでは。

―農業だけでなく、地域の維持を考える上でも、農村部の定住人口を確保することは重要です。

大規模経営の農業者はもちろん、小規模経営の生きがい農業者など、多様な農業者の確保に向けて、検討

します。(産業振興課)

●「オオカミの桃」のほかにも商品開発しては。例えば、デメテルのトマトソースなどはとてもよい。

鷹栖に行ったら料理用のトマトなど色んなトマトが買えるのも面白いと思う。

―四季の里加工販売協議会が中心となり、トマトペー스트を活用したもので試作・検討しています。(産業振興課)

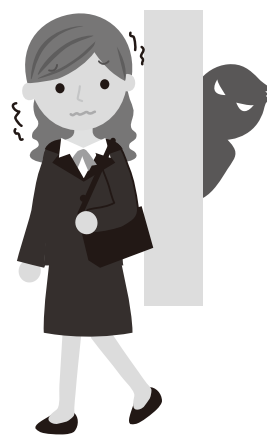
秋の大収穫祭

●オクトーバーフェスタを鷹栖でやったが、状況等を教えてほしい。

―推進会議の「オクトーバーフェスタ」、実行委員会主催の「軽トラ市&フリマ」、商工会主催の「にぎわい事業」の3つのイベントを集約し開催しました。(産業振興課)

●大収穫祭に店を出した場所が奥まっていたので、表通りにしてほしい。

い、学校は協議会からの情報を基に保護者にお知らせしています。(教育課)



道路の具合が…

●幌加内線の路面にひび割れがあるのを何とかしてほしい。

―ひび割れについては、平成27年度に補修予定(道費施工)です。(建設水道課)

●14線8号の交差点の路面が傷み、車が跳ねるので解消を。

―雪解け後、確認します。(建設水道課)

●基盤整備で15線8号の道路が危険なので、対策を。
―国営事業の工事で、防護柵ガードレール(施工延長



秋の大収穫祭

―次回開催に向け、場所も含め全体のレイアウトを再検討します。(産業振興課)

●大収穫祭はとてもよかった。それこそ何十年ぶりにぎやかさだった。来年もぜひやってほしい。

春光台からのバスの時間を改善しては。

北野の住民センターの改修が終わったらまた北野に戻ってしまうのでは。

―平成27年度も「秋の大収穫祭」として、鷹栖地区での開催を予定しています。

1170m)を設置することになっており、12月中旬に完了しました。(建設水道課)

●橋の工事で、全面通行止めが多すぎる。地域住民に負担をかけないでほしい。

―橋の修繕を行っており、道路幅が狭いため通行止めとなっています。健全な橋として今後利用するためなのでご協力願います。(建設水道課)

●旭川のごみ収集車路線に、ごみなどがポイ捨てされているので、何とかしてほしい。
―ごみ対策については改善するよう要望します。(町民課)

住民サービス考えて

●役場の窓口に昼行ったとき、窓口にも誰もおらず、奥の方の人にも声をかけにくい雰囲気だったので、「声をかけてください」の張り紙や、ボタンを置くなどの措置をしてほしい。

―お客さま窓口では、昼休みでも極力職員側から声を

鳥獣被害対策は

●エゾシカの個体数が減っていると感じるが、牧柵などの管理は地区単位では難しいので、町全体で取り組んではどうか。
―電気柵等の設置は、国の

(状況によっては、場所の変更もあることをご了承願います。)
なお、開催にあたっては、改善すべきところを検証します。(産業振興課)



●競技用のカヌーを用意しては。
―今後検討します。(教育課)

●6年後はオリンピック。明るい話題があれば。
―高校生、中学校クロカン等、優秀な子がたくさんいるので、期待しています。(教育課)

●北野の通学路で不審者目撃情報があるが把握されているのか。
―不審者に関する情報については、生徒指導連絡協議会が取り扱っています。
各学校、教育委員会及び関係機関との情報共有を行



●夜の、不審者が出ていますので、学生が帰る8時くらいまで

夜道を明るく

●メロディー団地の裏の排水溝に葉っぱが詰まって大変なので、対策を。

―グリーンベルト周辺は毎年回収作業を行っています。追いつかない状況です。市街地内の緑を大切に、今後も回収作業を行います。(建設水道課)



●福祉助成申請などは郵送でできないのか。

―各出張窓口、夜間・休日

福祉をもっと効率的に

●街灯をつけることはできないか。

―線号道路は交差点に明るいタイプの街路灯、交差点間には2力所街路灯を設置しています。町全体として街灯の更新等の計画を考えます。(建設水道課)



窓口の開設や、窓口に来られない方については、希望によりご自宅への訪問や申請書の送付なども実施したいと考えます。(健康福祉課)

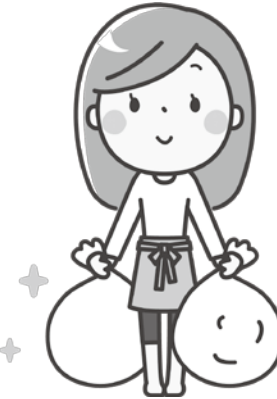
会場・団体名	開催日	開催時間	出席者数
北斗地区住民センター	H26/10/21 ㊦	午後 6 時～ 8 時	7 名
中央地区住民センター	H26/10/23 ㊦		14 名
北野地区住民センター	H26/10/24 ㊦		24 名
鷹栖地区住民センター	H26/10/25 ㊦		6 名
北成地区住民センター	H26/10/27 ㊦		14 名
森のようちえん ぴっぱら	H27/ 1/13 ㊦		13 名
		合 計	78 名



かけるよう努力しています。張り紙やボタンがなくても、気軽に声をかけられる体制をつくっていきます。(町民課)

●現在の無線インターネットでは、ポテトテレビや携帯電話をつなげば安くなるなど、市街地と同様なサービスを受けられない。

―無線インターネットではそのようなサービスは対象外なので、難しいです。(総務企画課)



処理場にある瀬戸物などは自由に持って行けるそうだ。

―鷹栖町では19分別で、ごみ処理場でさらに32品目まで分けて処理しています。今後とも分別やリサイクルが過剰な負担とならないよう、費用対効果を見極めながら事業を進めます。(町民課)



除雪体制を守っていきます。(建設水道課)

●灯油が高騰しているので、シンフォニーと東町内会との融雪槽を、地下水を利用するようにはできないか。

―色々な方法があると思いますが、効率の良い方法を検討していきます。(建設水道課)

河川のはなし

●17線13号の12号川のトラフの布設替をしてほしい。

―平成27年度実施に向け、前向きに検討します。(建設水道課)

水道の修繕を

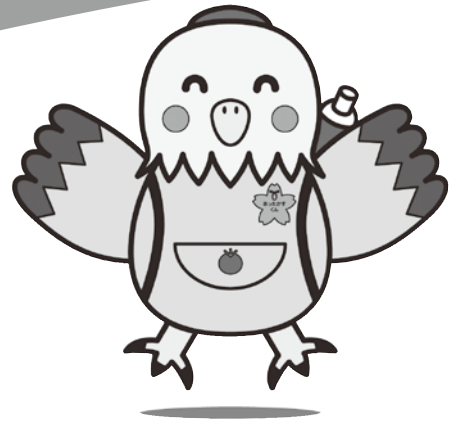
●北栄町内会の水道の耐用年数が過ぎていて、修繕などの対応をしてほしい。

―既存施設の修繕も含め、安全な配水が行えるよう検討



●大雨の時、北星川のブロックが崩れ、泥も溜まっているのでヘドロをあげてほしい。

―北星川の一部を今冬土砂上げを予定しています。(建設水道課)



次回出席するとしたら、どのようなことを希望するか

高齢者の定住対策について

夜間の参加は出づらいので昼間にしたらどうかと思う。

テーマは女性や年配者など、誰にでもわかりやすいものと考えてもらえればありがたいです。

配布資料は当日その場で読んでも理解しにくいので、事前に配布するなどの対策をしてほしいです(希望者だけでも)。

資源ごみについて

議員定数のことについては町政を担う視点で決めてほしいと思いました。難しい話が多くなると参加者が増えないような気がします。議会の仕事をより多くの方に理解してもらうことが目的ならば、議会の業績・成果を説明して、その内容をテーマに語り合ってもよいのではよいのではないかと思います。

時期は今頃(10月下旬)。これからの鷹栖町のあり方(少子高齢化、人口減少など)

地域の活性化方策

鷹栖町の未来について(人口減、担い手など)

時期は農繁期を避けてもらえればいつでもよろしいです。

意見反映のことを考えると、次年度の予算編成前の時期がよいかと思います。

お礼のことば

鷹栖町議会の活性化の一環として開催した「地域を語ろう会」に、ご多忙にもかかわらず多数ご参加いただき、ありがとうございました。

町民の皆さんの顔が見える近い距離で、地域の課題や町づくりのことなどを話し合えたことに感謝するとともに、会場で直接いただいたご意見・ご提言などは、議会に対する叱咤激励と心に留めているところです。また、ご要望や諸課題は、今後の町づくりに役立てていきたいと考えています。

会場での進行や周知方法など改善する点も多くありますが、町民の皆さんと直接話のできる貴重な場として引き続き開催していこうと考えております。

これからも開かれた信頼される議会を目指し、改革と情報公開を進めていきますので、皆さまのご指導ご協力をお願いいたします。

鷹栖町議会議長 新 田 健 一



地域を語ろう会に出席して感じたこと、また、議会に対して意見・提言等

女性や若い人の参加が少ない。地域を語ろう会というより町運営を語ろう会？みたいで難しい。どちらかという男性向けの場といった感じ。後半は司会担当の方がうまく舵を取ってくださり、楽しくよい話が聞けました。

小中学生にも議会の大切さを伝える。少人数のグループ討議など話し合いの工夫を。

ひとりでも多くの町民の声を聞き取りできる語ろう会にしてください。

もう少し地域を語ろう会の出席率を上げる方法はないのか。まちづくり懇談会、老人会の皆さんと合同など。

議員定数は半減、報酬は現状の2倍以上がよろしいかと思います。

北野サロンのことも協力してもらいたいと思います。議員の報酬は高いのか安いのかよくわかりません。議員の人数も多いのか少ないのかもよくわかりません。こういうことは議員さんたちが一番わかっていると思います。

議員さんは収入のために出られるのでしょうか。または鷹栖町のために出られたのでしょうか。北斗市街につくられたレストラン、町からも出資されているようですがうまく運営されているのでしょうか。

議員定数に関しては現状維持でよいと思います。

せっきくの場合ですので、日中に開催したり、女性、子ども、若者などに区別したり、一人でも多く参加し、困ったことなども言える場になってくれるとありがたいです。また、他地区の行事に参加してもらえると嬉しいです。町民代表の立場で色々言われたりするので大変ですが、よろしく願いいたします。頑張ってください。

初めて出席しましたが、色々な意見、考えを聞かせていただき、町に対して関心がある方が多数いるなと思いました。定住支援金が出ることで、定住者が増えているのがわかったのでよかった。人が増え、子どもたちが増えると活気が出ると思います。福祉のまちと聞いてこの町に戻ってきたので、自分も歳をとっても安心して暮らせる町であってほしい。若い方の参加が少ないのが残念だと思いました。

少し出席者が少なすぎます。チラシ等だけでなく各町内会に広く告知してほしい。

これからもがんばってくださいませ！議員定数については現状でよい。その数で今まで以上に奮闘されることを期待します。

議員さんたちとの話し合いをできるだけ多くしてほしい。

中東情勢が不安定の中、新たなエコエネルギーとして木質燃料などを研究・活用してみては。

議員定数に関して、町民の有志の方から話が出てどうするのか…という話になっているようですが、1人か2人(?)の考えに振り回されなくてもいいのじゃないかな～と思いました。日頃、身近に議員さんがいて大変急がしそうで気の毒だな～と思っています。なかなか遊んでもらえません。

現在の形で語ろう会が継続されることを望みたい。定数問題は今後人口が大きく減るまでは現状を維持したほうがよい。短期間で変える要素は見当たらないと思います。

議員が色々な地区に出向いて住民の考えを聞くのはいいことだと思う。

色々な意見が出てくるので、これからも続けてほしい。

堅苦しくなくていいんじゃないですか。